

私たちの一票

お隣へ 声をかけ合い 投票へ

令和3年4月27日発行
四日市市明るい選挙推進協議会
(諏訪町1番5号・市選挙管理委員会事務局内)

選挙啓発活動について

明るい選挙推進協議会会長 高橋 佳子

昭和38年2月8日に発足し、今年で58年目を迎える「四日市市明るい選挙推進協議会」ですが、昨今、新型コロナウイルス感染が蔓延する中、感染症対策のため各地区でのイベント等の中止が相次ぎ、啓発活動を行う機会を確保することが難しい状況となっています。

今年度には、令和3年10月21日の任期満了までに衆議院議員総選挙が行われます。選挙と政治に関する意識啓発は繰り返し継続していくことが肝要であるため、新型コロナウイルス感染症の動向に注視しつつ、機会があれば、感染症対策を徹底した上で、啓発活動を行い、投票率の向上に貢献できればと思います。

地区での啓発活動について

服部 善男（三重地区）

三重地区は、三重西小校区、三重小校区、三重北小校区、大谷台小校区、と4校区にわかれ、37町有ります。例年であれば、啓発する機会はたくさんありましたが、今年は、どこの地区でも同じだと思いますが、新型コロナウイルス感染症の影響で、10月10日頃まで啓発が出来るイベントはありませんでした。

今年は、市長選挙が予定されていた（まれにも無投票）のと、4月から一度も啓発できなかつたため、市民センターに相談して、市民センターの窓口にポケットティッシュを置かせて頂く事になりました。

「投票にいつてね ♪ 自由におもちください」と書いた立て札を作り、10月12日～11月20日まで置かせて頂き約250個を市民センターで面倒をみて頂きました。

また、三重西連合自治会長より（三重西高齢者元気・いきいき健康講座）イベントが開催されるとの連絡を頂き、選挙告示の前日、11月21日でしたが、啓発をさせて頂きました。

自治会では、参加者200名の予定をされていたそうですが、残念ながら、新型コロナウイルス感染症予防の影響と思われるが、役員さん含め47名の参加者で開催されました。

地区での啓発活動について

山尾 和子（八郷地区）

私たちは、毎年夏祭りや文化祭等の地区行事に参加し啓発活動を行っていましたが、昨年は新型コロナウイルスの影響で地区の大きなイベントが軒並み中止になり例年の様な活発な啓発活動が出来ない一年でした。

しかし、年末には四日市市長選挙も控えていたので啓発活動を中止するわけにはいかないと、思い地区での小規模な催しや行事に積極的に顔を出し啓発活動をすることにしました。集会所での映画会や地区公園でのグランドゴルフでは、参加者に啓発物資の配布をし「選挙に行ってください」と言いながら配りました。

唯一多くの人が集まる伊坂ダムで啓発活動しましたが、やっぱり沢山の人がいました。啓発活動は多い方がいいですね。今年は今まで通り啓発活動が出来る様、新型コロナウイルスの早期収束を願っています

表彰受賞者のご紹介



四日市市明るい選挙推進協議会委員表彰

長年、地区での啓発事業をはじめ、明るい選挙の推進にご尽力された委員には市選挙管理委員会委員長から表彰いただいております。

今年度は、楠地区の中村 妙子 様 が表彰されました。おめでとうございます。

選挙管理委員会委員のご紹介

四日市市議会 2月定例会月議会で以下の選挙管理委員 4名が選ばれ、渡邊八尋氏が委員長に決まりました。

| | | |
|-----|----|-----|
| 委員長 | 渡邊 | 八尋 |
| 委員 | 三田 | 泰雅 |
| 委員 | 伊藤 | 万里子 |
| 委員 | 毛利 | 彰男 |

選挙のお礼と協力依頼について

市選挙管理委員会委員長 渡邊 八尋

昨年は四日市市長選挙が行われましたが、昭和38年以来の57年ぶりの無投票となりました。結果として、無投票とはなりましたが、期日前投票の立会人の日程調整などの選挙準備業務におきまして、明るい選挙推進協議会の皆さまには、多大なご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

今年度におきましては、令和3年10月21日の任期満了までに衆議院議員総選挙が行われます。昨今、新型コロナウイルスの感染が拡がる中、選挙管理委員会としましては、有権者の皆さまが安心して投票していただけるよう、感染症対策を十分に講じた上で、適正かつ確実に執行いたします。

明るい選挙推進協議会の皆さまにおかれましては、引き続き、選挙執行や啓発活動へのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

明るい選挙啓発ポスターコンクール

市内の小学校、中学校及び高等学校の児童、生徒を対象に募集した令和2年度明るい選挙啓発ポスターコンクール（第72回）の結果については、以下のとおりでした。応募していただいたみなさん、ありがとうございました。

- 1 応募者数 256名（小学生192名、中学生59名、高校生5名）
- 2 応募校数 12校（小学校9校、中学校2校、高等学校1校）
- 3 入賞作品 <<三重県選挙管理委員会審査>> 「特選」4作品

小学生の部



四日市市立三重小学校 1年
小林 那実(こばやし なみ)さん

中学生の部



四日市市立内部中学校 2年
小林 心絵(こばやし ここえ)さん

高校生の部



学校法人暁学園暁高等学校 3年
石田 恵(いしだ けい)さん

四日市市選挙管理委員会の啓発事業のご紹介

市選挙管理委員会では、若年層の選挙への関心を高め、投票率の向上につなげるため、以下の啓発事業を行うことにより、選挙への意識を促し、投票を呼び掛けています。

| 新有権者案内ハガキの送付 | 18歳からの選挙ガイドの配布 |
|--|---|
| <p>選挙権年齢の18歳を迎えた新有権者に対し、選挙人名簿へ登録されたことをお知らせするハガキを送付</p> | <p>市内の高校に通う3年生を対象に選挙のしくみや投票所等の情報が載った四日市市選挙管理委員会オリジナルのガイドを配布</p> |
| | |



お世話になります。

令和3年度明推協委員名簿

○印は地区幹事 令和3年4月1日現在

| 地区 | 氏名 | 地区 | 氏名 | 地区 | 氏名 | 地区 | 氏名 | 地区 | 氏名 | 地区 | 氏名 |
|-----|--|----|---|-----|--|----|---|-----|--|----|---|
| 富洲原 | ○宮脇 榮喜 高橋 はるみ 伊藤 千津子 鈴木 修市 野呂 正子 伊藤 美代子 | 日永 | ○平良 直美 鈴木 正明 加藤 千登世 加藤 恵美子 西村 靖枝 浅川 八重子 中村 実紀 | 小山田 | ○萩 伸元 北尾 喜子 水野 幸子 平尾 充子 椎名 茂則 | 三重 | ○服部 善男 國武 京子 中島 幹雄 南 勝信 本田 榮 山北 憲一 西川 初七 森元 宏樹 | 大矢知 | ○三宅 恵子 筑紫 家孝 林 純子 三輪 真純 加藤 茂 | 中部 | ○水谷 謙之 豊田 百合子 三日市 存 稲垣 裕子 田中 紀子 山口 明子 南 喜美代 |
| 富田 | ○高橋 佳子 渡邊 佳代子 荒木 厚子 稲垣 克子 鈴木 京子 | 四郷 | ○古川 とし子 伊藤 町子 森 勝生 加藤 喜代子 | 川島 | ○清水 正己 服部 邦之 後藤 誠一 菅原 武 林 卓也 | 県 | ○水谷 秀子 神代 正規 赤井 眞知子 矢田 恵美 | 河原田 | ○山田 眞美子 今村 亘 大平 さなえ 高橋 艶子 伊藤 ひと美 | 海蔵 | ○笹原 久子 前川 千鶴子 石崎 裕子 森下 尚子 北間 脩史 |
| 羽津 | ○八巻 敬司 藤井 明 尾崎 久美子 久志本 正彦 安田 久子 森 育子 | 内部 | ○光本 哲夫 加藤 秋雄 中野 恵子 村山 久子 前岨 孝夫 堀 育夫 | 神前 | ○佐野 しのぶ 鈴木 敏夫 川村 輝雄 林崎 英男 稲垣 伸治 | 八郷 | ○進士 弘 石田 隆子 三林 政見 山尾 和子 | 水沢 | ○森 敏彦 畑中 一弘 坂田 嘉代子 萩村 一憲 | 橋北 | ○山本 江里子 塚脇 大仁 諸岡 彌 服部 富子 中平 小夜子 伊藤 謙治 |
| 常磐 | ○梅井 通夫 丹羽 章 田中 しず子 齋藤 勝子 藤原 ゆき子 塚本 和泉 | 塩浜 | ○渋谷 陽子 鹿間 直美 林 よし子 伊藤 富子 | 桜 | ○小西 功 鳩野 久文 神田 幹雄 能勢 陽子 小森 豊明 伊藤 隆夫 内藤 真樹夫 | 下野 | ○日置 得祐 豊田 隆 宮下 博一 下田 修 宮崎 潤 | 保々 | ○市川 収 藤牧 千恵美 霞 堤三 足立 恵美子 國保 義文 | 楠 | ○裏川 薫 竹内 チエ子 藤田 倫子 矢田 美千代 中村 妙子 高見 英朗 |

◎ 令和2年度中に退任された方 — 長い間、ありがとうございました。

[羽津] 正岡 智子 様 [三重] 辻 すみ 様 [三重] 舘 充宏 様
[日永] 坂 美保子 様 [日永] 寺前 裕子 様 [四郷] 平井 好章 様

◎ 令和2年度中に新任された方 — よろしくお願ひします。

[羽津] 森 育子 様 [三重] 西川 初七 様 [三重] 森元 宏樹 様
[日永] 浅川 八重子 様 [日永] 中村 実紀 様

広報委員会

委員長 服部 善男(三重)
委員 山田 眞美子(河原田) 八巻 敬司(羽津) 三宅 恵子(大矢知)
進士 弘(八郷)

あとがき

- ◎…令和2年度は新型コロナウイルスで行事がすべて中止になり淋しい1年でした。今年は衆議院議員総選挙の年です。一人でも選挙に関心を持ち投票に来て貰えるように頑張りましょう。
- ◎…選挙投票は、有権者の義務・権利。世代にかかわらず更に感心を寄せていただけるよう、日常啓発活動に協力していきます。
- ◎…衆議院議員総選挙が心配です。第4波にならないよう、一人ひとりができることをやりましょう。
- ◎…令和2年度事業等、計画して頂いても、今年はなにも実施出来なかったが、実施する事よりもむずかしい判断された事に対し選挙管理委員会事務局員に感謝申し上げます。
- ◎…若い人との交流を多くし、若者の政治的無関心を嘆かず、啓発活動を頑張りたくです。

広報委員一同